

インターネット上にあるサーバ資源、サービス、及び膨大な情報を利用するクラウドコンピューティングの本格化と同時に、スマートフォンやタブレットなど新しい形態の機器が普及しつつあります。これらの特長を有効に活用するため、クラウド上のサービスや情報と、企業内データセンターのシステムを有機的に結合し、信頼性の高いスケーラブルなネットワークサービスを多様な機器に提供することが求められています。

ネットワークサービス事業統括部では、企業内システムとクラウド上のSaaS (Software as a Service) を連携させて、グローバルに情報配信を行うプラットフォームを開発し、その応用として、デジタル機器向けのファームウェア配信サービスを実現しました。情報配信にはパブリッククラウドであるAWS™ (Amazon Web Services™) を活用し、アクセス制御や運用管理のワークフロー機能を東芝のデータセンターで実現することで、スケーラブルでセキュアな情報配信システムを低コストで開発し、運用しています。これにより、国内外でのデジタル機器の保守コストを大幅に削減することを可能にしました。

また、当社のデジタル機器のグローバルなクラウドサービス“Toshiba Places”に向けて、多言語対応レコメンドエンジンを開発しました。テレビやレコーダで録画予約する番組をユーザーに推薦するサービスの基本エンジンで、言語解析部を多言語に対応させることにより、英語や仏語などでの推薦を可能にしました。

今後もインターネットを技術開発とイノベーションの源として、グローバルなネットワークサービスやその応用システムを開発していきます。

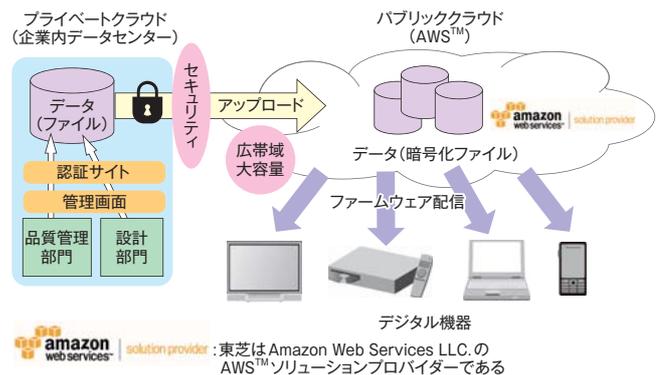
部長 村永 哲郎

● クラウドを活用したファームウェア配信サービス

グローバルに展開するデジタル機器向けの、ファームウェア配信サービスを開発した。

安全で確実なファームウェアの配信には、ファームウェアのバージョン管理や、設計と品質管理部門間のワークフロー管理、データ改ざん監視、アクセス記録、リリース時のアクセス集中コントロールなど、様々な運用課題がある。プライベートクラウドである企業データセンターの安全性と、パブリッククラウドであるAWS™の拡張性をハイブリッドに活用することで、これらの運用課題に柔軟に対応できるサービスを実現した。

このサービスは、デジタル機器だけでなく広範な業務機器に適用でき、出張が必要な保守作業のコストを大幅に削減可能である。



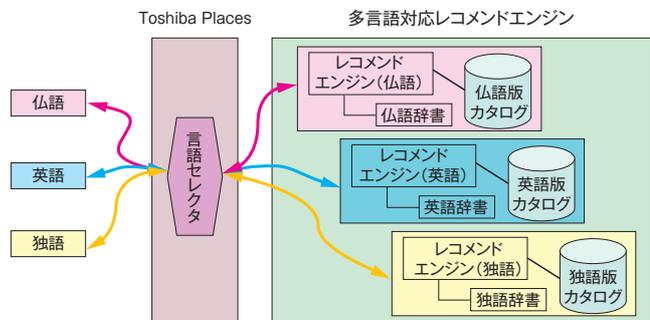
ファームウェア配信サービスの概要  
Outline of firmware delivery service

● Toshiba Places向け 多言語対応レコメンドエンジン

当社のグローバルなクラウド戦略を実現するToshiba Places向けに、多言語対応レコメンドエンジンを開発した。

国内で既に製品化している嗜好(しこう)性学習レコメンドや、相関性分析レコメンドなど、複数のレコメンド演算機能を持つ“高機能レコメンド・エンジン”の、言語解析部を多言語に対応させた。対象言語ごとに、辞書を入れ替えたレコメンドエンジンを用意し、ユーザーの言語設定に従って利用するレコメンドエンジンを切り替えることで実現している。今回は、欧州で先行して製品化しているフランス向けのToshiba Placesに適用するため、特に仏語と英語に対応させた。

今後も、欧州などでの対象国の拡大を目指し、多言語化と機能の充実を推進していく。



多言語対応レコメンドエンジンの概要  
Outline of recommendation engine for multiple languages

ネットワークサービス